

## 2023 年度緑地管理関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

2023 年度緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2023 年 10 月 19 日(木)～20 日(金)に Zoom を用いた Web 会議において開催された。

この検討会には、試験場関係者 37 名、委託関係者 49 名

ほか、計 101 名の参集を得て、裸地管理区分 22 薬剤 (162 点) について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果については、次の表に示す通りである。

### 2023 年度緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験 判定結果

#### A. 裸地管理 (1) 一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	ねらい	判定	判定内容
1. DBN4.5 粒 DBN:4.5%  [アグロカネショウ]	一般/土壌/発生前(2回処理)/アレチウリ/2年目	実	実) [アレチウリ] ・雑草発生前～発生始期 ・12g/m <sup>2</sup> (2回) ・土壌処理 注) 散布間隔は30～40日を目安とする
2. JC-401 粒 (JNHS-50) 塩素酸ナトリウム:50%  [日本カーリット]	一般/株頭/生育期/クズ/2年目	実・継	実) [一年生、ササ等多年生雑草] ・生育期 ・15～25g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  [タケ類] ・生育期(春期) ・45～60g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  継) ・クズ生育期での効果の確認 ・タケ類の低葉量(30g/m <sup>2</sup> )での効果の確認。
	根絶一般/株頭/生育期/クズ/初年目		
3. SAH-006 フロアブル 新規化合物a:40.6%  [住商アグロインターナショナル]	一般/土壌/発生前/一年生/作用性	-	(作用性)
4. SB-547 フロアブル カルブチレート:45%  [エス・ディー・エス バイオテック]	一般/土壌/発生前/アレチウリ/初年目	- (前回通り)	実) [一年生雑草] ・発生前 ・0.5～1.0mL<200mL>/m <sup>2</sup> ・土壌処理  [一年生雑草, 多年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・1.0～2.0mL<200～300mL>/m <sup>2</sup> ・土壌処理

A. 裸地管理 (1) 一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	ねらい	判定	判定内容
5. AK-01 液 グリホサートイソプロピルア ミン塩:41%  [TAC普及会]	一般/茎葉/生育期(草丈30cm以下)/一年生 /初年目  一般/茎葉/生育期(草丈30cm以下)/多年生 /初年目  一般/茎葉/生育期(草丈20cm程度)/スギナ /初年目	実・継	(実) [一年生雑草, 多年生雑草] ・生育期(草丈100cm以下) ・0.5~1.0mL<100mL>/m <sup>2</sup> ・茎葉処理  [一年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・0.5mL<5, 25~100mL>/m <sup>2</sup> (5, 25~50mLは専用ノズルを使用) ・茎葉処理  [多年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・1.0mL<5, 25~100mL>/m <sup>2</sup> (5, 25~50mLは専用ノズルを使用) ・茎葉処理  [スギナ] ・生育期(草丈20cm程度) ・2.0mL<5, 25~100mL>/m <sup>2</sup> (5, 25~50mLは専用ノズルを使用) ・茎葉処理  継 ・翌春の根絶効果について(スギナ) ・一年生, 多年生雑草生育期の, 水量5, 25~50mL/ m <sup>2</sup> での年次変動の確認 ・スギナ生育期の, 水量5, 25mL/m <sup>2</sup> での年次変動の 確認
6. BAH-2210 液 グルホシネートPアンモニウム 塩:18.7%  [BASFジャパン]	一般/茎葉/生育期(草丈30cm以下)/一年生 /初年目  一般/茎葉/生育期(草丈30cm以下)/多年生 /初年目  一般/茎葉/生育期(草丈30cm以下)/スギナ /作用性	継	継 ・効果の確認
7. BAH-2211 液 新規化合物 a: 125g/L  [BASFジャパン]	一般/茎葉/生育期(草丈30cm以下)/スギナ /作用性	-	(作用性)
8. Hoe-866 液 グルホシネート:18.5%  [BASFジャパン]	一般/茎葉/生育期(草丈1.5~2m)/処理時 期拡大(草丈2m以下)/アレチウリ/2年目	実・継	(実) [一年生イネ科雑草, 多年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・1~2mL<100mL>/m <sup>2</sup> ・茎葉処理  [一年生広葉雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・0.5~2mL<100~200mL>/m <sup>2</sup> ・茎葉処理  [アレチウリ] ・生育期(草丈2 m以下) ・0.5~1mL<100 ~200 mL>/m <sup>2</sup> ・茎葉処理  継 ・薬量等の再検討(コケ類) ・一年生イネ科の薬量0.5mL/m <sup>2</sup> , 水量100~200mL/ m <sup>2</sup> での効果の確認 ・多年生雑草生育期の水量200mL/m <sup>2</sup> での効果の確 認
9. NP-55 乳 セトキシジム:20%  [日本曹達]	一般/茎葉/生育期(草丈30cm以下)/一年生 イネ科/2年目	実	(実) [一年生イネ科雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・0.2~0.4mL<100~200mL>/m <sup>2</sup> ・茎葉処理  注) スズメノカタビラには効果劣る

A. 裸地管理 (1) 一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	ねらい	判定	判定内容
10. NP-65 液 トプラメゾン:3.6%  [日本曹達]	一般/茎葉/生育期(草丈1.5~2m)/アレチウリ/2年目	実	<p>実)</p> <p>[一年生雑草]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生育期(草丈30cm以下)</li> <li>・0.15~0.3mL&lt;100~200mL&gt;/m<sup>2</sup></li> <li>・茎葉処理</li> </ul> <p>[アレチウリ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生育期(草丈2m以下)</li> <li>・0.15~0.3mL&lt;100~200mL&gt;/m<sup>2</sup></li> <li>・茎葉処理</li> </ul>
11. S-3100 EC エピリフェナシル:5.4%  [住友化学]	一般/茎葉/生育初期(草丈20cm以下)/一年生/2年目	実	<p>実)</p> <p>[一年生雑草]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生育初期(草丈20cm以下)</li> <li>・0.04~0.08mL&lt;100mL&gt;/m<sup>2</sup></li> <li>・茎葉処理</li> </ul> <p>注) 低薬量では、イネ科雑草に効果が劣る場合がある。</p>
12. ZK-122 液 グリホサートカリウム 塩:44.7%  [シンジェンタジャパン]	一般/茎葉塗布/生育期(草丈60cm以下)/アレチウリ/2年目	実・継	<p>実) [一年生雑草]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生育期(草丈50cm以下)</li> <li>・0.25~0.5mL&lt;10mL(10mL専用ノズル使用)50~100mL&gt;/m<sup>2</sup></li> <li>・茎葉処理</li> </ul> <p>注) 50mL/m<sup>2</sup>散布は専用ノズルの使用が望ましい。</p> <p>[多年生雑草]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生育期(草丈50cm以下)</li> <li>・0.5~1.0mL&lt;10mL(10mL専用ノズル使用)50~100mL&gt;/m<sup>2</sup></li> <li>・茎葉処理</li> </ul> <p>注) 50mL/m<sup>2</sup>散布は専用ノズルの使用が望ましい。</p>
一般/茎葉塗布/生育期(草丈1m以下)/アレチウリ/初年目	<p>[一年生広葉雑草]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生育期(草丈50cm以下)</li> <li>・2倍希釈液(0.1mLを1~3か所/株)</li> <li>・茎葉塗布処理</li> </ul> <p>注) 専用塗布器を使用する</p> <p>[アレチウリ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生育期(草丈60cm以下)</li> <li>・2倍希釈液(0.1mLを1~3か所/株)</li> <li>・茎葉塗布処理</li> </ul> <p>注) 専用塗布器を使用する</p> <p>[スギナ, ススキ, ササ類, クズ, 雑かん木, ヒレハリソウ, マツヨイグサ類, タケ類については省略]</p> <p>継)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アレチウリ生育期(草丈1m以下)での効果の確認</li> </ul> <p>[スギナ, ススキ, ササ類, クズ, 雑かん木, ヒレハリソウ, マツヨイグサ類, タケ類については省略]</p>		

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	ねらい	判定	判定内容
1. GG-145 粒 ヘキサジノン:1.0% DBN:0.7%  [保土谷アグロテック 保土谷化学工業]	家庭/土壌/生育期(草丈30~40cm)/一年 生・多年生・スギナ/初年目	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・5~15g/m <sup>2</sup> ・土壌処理 [一年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/m <sup>2</sup> ・土壌処理 [多年生イネ科雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・30~50g/m <sup>2</sup> ・土壌処理 [多年生広葉雑草, スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~50g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  注) ・大型多年生雑草(ススキ, セイタカアワダチソウ, イタドリ等)を対象としない場面で使用する  継) ・チガヤに対する効果の年次変動の確認 ・一年生, 多年生雑草, スギナ生育期(草丈40cm以下)での効果の確認
2. HAT-303 粒 ターバシル:1.5% DCBN:1.5% DCMU3.0%  [保土谷アグロテック 保土谷化学工業]	家庭/土壌/生育初期(草丈20cm以下)/ササ 類/初年目  家庭/株元/生育初期(草丈20cm以下, 株径 30cm以下)/ススキ/初年目	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・5~15g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  [一年生雑草, 多年生雑草, スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  ・生育期(草丈40cm以下) ・20~40g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  注) ・大型多年生雑草(ススキ, セイタカアワダチソウ, イタドリ等)を対象としない場面で使用する  継) ・チガヤに対する効果の年次変動の確認 ・ササ類生育初期(草丈20cm以下)での効果の確認 ・ススキ生育初期(草丈20cm以下, 株径30cm以下)での効果の確認
3. HAT-703 粒 ターバシル:1.0% テブチウロン:1.0% DCMU:5.0%  [保土谷アグロテック 保土谷化学工業]	家庭/土壌/生育初期(草丈20cm以下)/ササ 類/初年目	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・5~15g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  [一年生雑草, 多年生雑草, スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  ・生育期(草丈40cm以下) ・20~40g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  [ススキ] ・生育初期(草丈20cm以下, 株径30cm以下) ・20~30g/株 ・株元処理  注) ・大型多年生雑草(セイタカアワダチソウ, イタドリ等)を対象としない場面で使用する  継) ・ススキ生育初期での効果の確認(薬量10g, 40g/株) ・ササ類, 生育初期(草丈20cm以下)での効果の確認

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	ねらい	判定	判定内容
4. MBH-2303 粒 既知化合物a:4%  [丸和バイオケミカル]	家庭/土壌/発生前/一年生/作用性 家庭/土壌/発生前/一年生/初年目 家庭/土壌/生育初期(草丈20cm以下)/一年生・多年生/作用性 家庭/土壌/生育初期(草丈20cm以下)/一年生・多年生/初年目 家庭/土壌/生育期(草丈30～40cm)/一年生・多年生/作用性 家庭/土壌/生育期(草丈30～40cm)/一年生・多年生/初年目	継	継) ・効果の確認
5. SB-256 粒 スルホメツロンメチル(新規):0.3%  [エス・ディー・エス バイオテック]	家庭/土壌/発生前/一年生/初年目  家庭/土壌/生育初期(草丈20cm以下)/一年生・多年生/初年目	実・継	実)[一年生雑草] ・発生前 ・5～15g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  [一年生雑草, 多年生広葉雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15～30g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  注) ・大型多年生雑草(ススキ, セイタカアワダチソウ, イタドリ等)を対象としない場面で使用する  継) ・一年生雑草発生前, 一年生・多年生広葉雑草生育初期(草丈20cm以下)に対する年次変動の確認
6. SB-258 粒 スルホメツロンメチル(新規):0.3% アミカルバジン:2.5%  [エス・ディー・エス バイオテック]	家庭/土壌/発生前/一年生/初年目  家庭/土壌/生育初期(草丈20cm以下)/一年生・多年生/初年目  家庭/土壌/生育初期(草丈20cm以下)/多年生イネ科/初年目  家庭/土壌/生育期(草丈30～40cm)/一年生・多年生/初年目	実・継	実)[一年生雑草] ・発生前 ・5～15g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  [一年生雑草, 多年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15～30g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  [一年生雑草, 多年生雑草] ・生育期(草丈40cm以下) ・20～30g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  注) ・大型多年生雑草(ススキ, セイタカアワダチソウ, イタドリ等)を対象としない場面で使用する  継) ・一年生雑草発生前, 一年生・多年生雑草生育初期(草丈20cm以下), 一年生・多年生雑草生育期(草丈40cm以下)に対する年次変動の確認
7. SB-259 粒 スルホメツロンメチル(新規):0.3% アミカルバジン:1.5% カルブチレート:1.0%  [エス・ディー・エス バイオテック]	家庭/土壌/発生前/一年生/初年目  家庭/土壌/生育初期(草丈20cm以下)/一年生・多年生/初年目  家庭/土壌/生育初期(草丈20cm以下)/多年生イネ科/初年目  家庭/土壌/生育期(草丈30～40cm)/一年生・多年生/初年目	実・継	実)[一年生雑草] ・発生前 ・5～15g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  [一年生雑草, 多年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15～30g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  [一年生雑草, 多年生雑草] ・生育期(草丈40cm以下) ・20～30g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  注) ・大型多年生雑草(ススキ, セイタカアワダチソウ, イタドリ等)を対象としない場面で使用する  継) ・一年生雑草発生前, 一年生・多年生雑草生育初期(草丈20cm以下), 一年生・多年生雑草生育期(草丈40cm以下)に対する年次変動の確認

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	ねらい	判定	判定内容
8. HAT-2301 粒 ヘキサジノン:1.0% DCMU:3.0%  [保土谷アグロテック 保土谷化学工業]	家庭/土壌/発生前/一年生/初年目	継	継) ・効果の確認
	家庭/土壌/生育初期(草丈20cm以下)/一年生・多年生・スギナ/初年目		
	家庭/土壌/生育期(草丈40cm以下)/一年生・多年生・スギナ/初年目		
9. HAT-2302 粒 ターバシル:0.6% ヘキサジノン:0.5% DCMU:3.0%  [保土谷アグロテック 保土谷化学工業]	家庭/土壌/発生前/一年生/初年目	継	継) ・効果の確認
	家庭/土壌/生育初期(草丈20cm以下)/一年生・多年生・スギナ/初年目		
	家庭/土壌/生育期(草丈40cm以下)/一年生・多年生・スギナ/初年目		
10. UPH-005 液 グルホシネート:0.56%  [ユーピーエルジャパン]	家庭/茎葉/生育初期(草丈20cm以下)/一年生(・多年生)/2年目	実	実)[一年生, 多年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・10~20mL/m <sup>2</sup> (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理  [スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~25mL/m <sup>2</sup> (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理  注) ・大型多年生雑草(ススキ, セイタカアワダチソウ, イタドリ等)を対象としない場面で使用する
	家庭/茎葉/生育初期(草丈20cm以下)/多年生(・一年生)/2年目		
	家庭/茎葉/生育初期(草丈20cm以下)/スギナ/2年目		

田畑の草種

髭草 (カモジグサ)

(公財)日本植物調節剤研究協会  
兵庫試験地 須藤 健一

イネ科エゾムギ属の多年草。全国の道端，畦，土手などにごく普通に生える。茎は直立・叢生し基部は曲がる。背丈は40-100cm，葉は長さ20-30cmで幅5-10mm，緑色・無毛でつやはない。花期は5月-7月，茎の先端から伸び，先は弓型に下垂する。穂状花序で，茎に沿って間隔をあけて柄のない小穂をつける。小穂は軸に沿って上を向き長さ15-25mm，細長く5-8個の小花を含む。色は粉を吹いたような白緑色で，部分的に紫色を帯びる。護穎の先端から伸びる芒は2-3cmで多くは紫色を帯びる。芒が上向いていることや紫色を帯びていることなどが見つける目安になる。

カモジグサの「かもじ」とは「髪文字」のことで，古くは宮中や院に仕える女房達が使ひ始めた隠語とされる。語頭に「お」を付けて丁寧さを表す言葉(例えば御御付)や，語の最後に「文字」を付けて婉曲的に表現する文字詞(例えば杓文字などがあり，「かもじ」は古来より髪を結う時に形を整えるために用いられてきた今でいうヘアエクステンションのようなものである。平安時代の女房達のあの長い髪には「かもじ」が使われて

いたのであろう。

ひるがえって考えると，イネ科のこの草種のどこに「カモジ」らしさがあるのかと思う。葉の大きさや形はイネ科としては普通であり，穂も小穂も特筆すべきとも思えない。強いて言えば芒の色が紫色を帯びることであろうか。この芒を集めると人形の髪を増やすことはできるかもしれない。

牧野富太郎によるとカモジグサは「女の子がこの草の若い葉を集めてもみ，女の雛人形を作ったこと」から名付けられたという。これを再現すると次のようになる。

春先の，秋の越冬個体から芽生えてきたカモジグサの株から，出来るだけ長くて柔らかい葉をたくさん集める。その葉の基部をまとめて縛り，葉を先のとがったものなどで割き，よく揉んで柔らかくしておく。先に縛った所から数センチ上のところで縛り頭をつくる。その先の部分が髪になる。大きく3つに分けて三つ編みにしたり，二つに分けて桃割れに結ったりして遊んでいたと思われる。カモジグサは全国に分布する。この女の子の遊びも全国的なものであった。p29へ